

平成23年行政事業レビューシート(外務省)

事業名	海外安全ホームページ経費		担当部局庁	領事局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成12年度開始		担当課室	海外邦人安全課		課長 一方井 克哉		
会計区分	一般会計		施策名	IV-2 海外邦人の安全確保に向けた取組				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第9項		関係する計画、通知等	IT広報業務の業務・システム最適化				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	近年、9.11をはじめとした大規模テロ、自然災害、新たな感染症の発生といった国民の安全を脅かす重大事案が頻発していることを背景として、同ホームページに対する国民の需要及び信頼度は飛躍的に高まっている。こうした国民の要請に応えるため、国民の海外における安全対策に関する最新の情報提供を行う必要がある。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	海外安全ホームページは、平成12年開設以来、国民(一般旅行者や海外進出企業)が安全で快適な海外渡航・滞在をするために必要な渡航情報をはじめ、各種情報を提供してきている。特に、海外対応携帯電話所有者が増加する中で、携帯電話サイトは緊急情報を伝達する有用かつ機動性のあるツールとなっている。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	41	54	38	8	11	
		繰越し等	—	—	—	—		
		計	41	54	38	8	11	
	執行額	41	50	34				
	執行率(%)	100	92	89				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)	
	国民の海外における安全対策に関する最新の情報提供を24時間365日行うための体制を構築する。		成果実績 アクセス数	43,097,359	40,680,952	37,511,501	38,000,000	
			達成度	%	100	100	100	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込	
	渡航情報(スポット情報、危険情報、広域情報)の発出件数:613件 アクセス数(PV):37,511,501件/年度(3,125,958件/月)		活動実績 (当初見込み)	件	渡航情報:649	渡航情報:606	渡航情報:649	— () ()
			算出根拠	33,850,320円(22年度執行額)÷37,511,501円(22年度総PV数)=0.9				
平成23 (単位:千円) 年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	啓発宣伝費	8,423	11,422	新規コンテンツ作成のため経費を増額				
	計	8,423	11,422					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	—	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		<ul style="list-style-type: none"> ●最近注目されているツイッターやフェイスブック等のSNSを含め、新たな発信形態の活用を検討する。 ●国際ローミング携帯の普及や、スマートフォン市場の拡大等にあわせ、同ユーザーに対する情報発信力の強化・最適化を図る事が重要。(広報啓発資料の電子書籍化等) 	
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	—		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
—			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

外務省
38百万円

【随意契約】

A. 日立インターメディックス(株)
33百万円

(海外安全ホームページの運営・管理業)

【再委託】

B. (株)日立情報システムズ
7百万円

(ハウジング業務, インターネット回線接続, 不正侵入監視サービ)

【再委託】

C. (株)インターネットイニシアティブ
3百万円

(ファイヤウォール運用業務)

【再委託】

D. 日立公共システムエンジニアリング(株)
0.2百万円

(アクセシビリティツール保守)

【再委託】

E. (株)ケイ・ジー・ティー
0.4百万円

(Anti-Virus 250 User版 保守)

【再委託】

F. (株)ソリトンシステムズ
0.5百万円

(機器監視ソフト保守)

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて補
足する)(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.日立インターメディックス株式会社			E. 株式会社 ケイ・ジー・ティー		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	システム運用管理一式	2			
雑役務費	ホームページ運営管理費一式	12			
雑役務費	コンテンツ作成費	8			
外部委託	ハウジング業務, 回線接続業務, 不正侵入監視サービス等	11			
計		33	計		0
B.株式会社日立情報システムズ			F. 株式会社 ソリトンシステムズ		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
施設費	ハウジング業務, 回線接続業務, 不正侵入監視サービス等	7			
計		7	計		0
C.株式会社 インターネットイニシアティブ			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	ファイアーウォール運用サービス	3			
計		3	計		0
D.日立公共システムエンジニアリング			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	アクセシビリティツール保守				
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日立インターメディックス(株)	「海外安全ホームページ」の運営・管理業務	33	随意契約	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					